

千葉科学大学 開学20周年 記念シンポジウム



千葉科学大学は2004年に開学し、2024年で開学20周年を迎えました。そこで、危機管理の知識が社会にどのようにつながっていくのかを本学教員や、大学で身に付けた危機管理の素養を活かして現場で活躍する卒業生を交えたパネルディスカッションを通してシンポジウムを開催いたします。

2024.6.23 日 13:00～

会場：千葉科学大学 マリーナキャンパス
看護学部棟2階 6201大教室

※12:00開場

定員350名

プログラム

- <開会>
13:00 千葉科学大学 学長 東祥三 挨拶
- <第一部 基調講演・発表>
13:15 基調講演
「南西諸島の安全保障」 登壇者 山下裕貴
- 14:15 パネラー発表
「自然災害と危機管理」 発表者 藤本一雄
「感染症と危機管理」 発表者 梅田君枝
「薬事安全保障」 発表者 安東賢太郎
- 15:15 休憩
- <第二部 卒業生パネルディスカッション>
15:25 薬学部・危機管理学部・看護学部 卒業生による
危機管理に関連する公開座談会
- 16:30 閉会

参加無料
事前申込不要

ゲスト登壇者



陸上自衛隊元中部方面総監・陸将
千葉科学大学 客員教授

山下裕貴 氏

1956年、宮崎県生まれ。1979年、陸上自衛隊入隊。自衛隊沖縄地方協力本部長、東部方面総監部幕僚長、第三師団長、陸上幕僚副長、中部方面総監などの要職を歴任。特殊作戦群の創設にも関わる。2015年、陸将で退官。現在、千葉科学大学及び日本文理大学客員教授。

第1部テーマ

基調講演・発表

住民の安全保障

千葉科学大学 山下裕貴 客員教授による「南西諸島の安全保障」について国家安全保障の観点による発表。これに続き、藤本一雄 副学長、梅田君枝 看護学研究科長、安東賢太郎 薬学部長3名による「住民の安全保障」をテーマにそれぞれの専門分野に関連する研究報告発表。

第2部テーマ

卒業生座談会

卒業生は語る

大学で身に付けた「危機管理の素養」を活かし社会で活躍する千葉科学大学の3つの学部の卒業生による公開座談会。



千葉科学大学
CHIBA INSTITUTE OF SCIENCE

〒288-0025 千葉県銚子市潮見町15-8

TEL: 0479-30-4500

※当日、必ずこのチラシをご持参ください。

